

地域包括ケア病棟のご案内



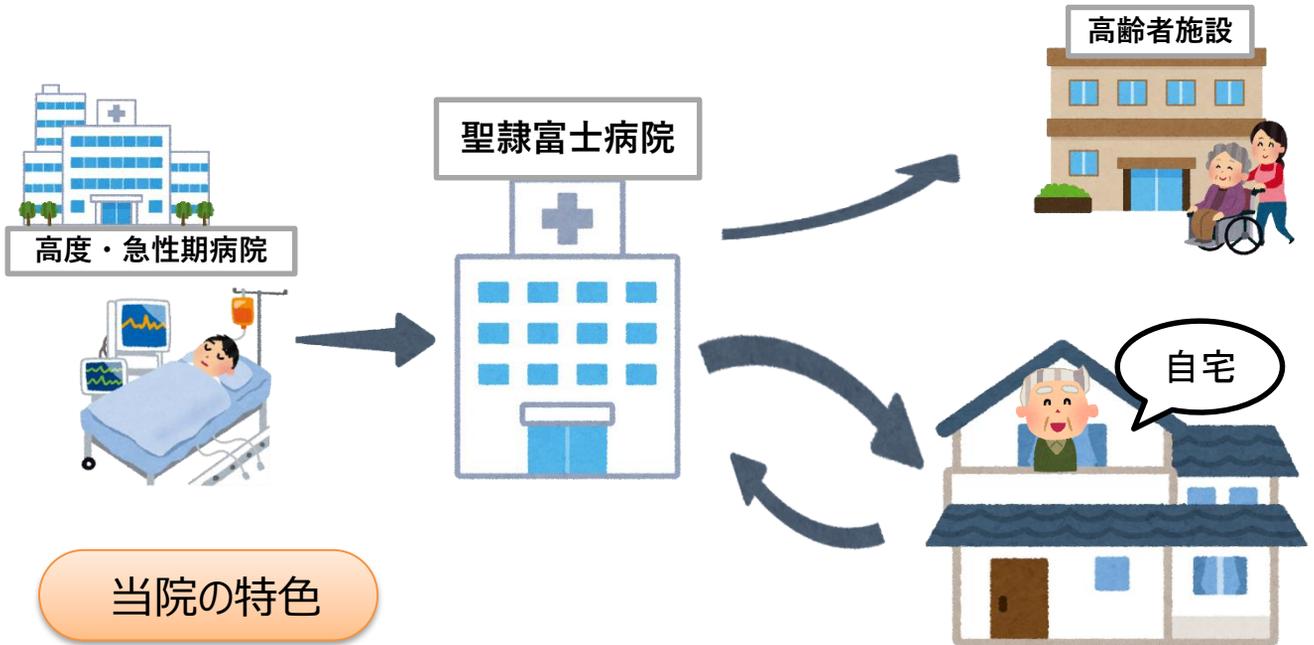
地域包括ケア病棟入院患者様の作品



一般財団法人 恵愛会 聖隷富士病院

地域包括ケア病棟とは

急性期の治療を終了し病状が安定した患者さまが、自宅や施設へ帰る前に、安心して日常へ戻れるよう、医療管理、看護、リハビリで退院支援をする病棟です。



当院の特色

● 個室対応

個室が多くゆったりとした環境で療養できます

● 医師・看護師が24時間常駐

患者さまを中心に多職種でチーム医療を実践
体調管理を行うとともに、できることを引き出すよう支援し
患者さまと一緒に在宅復帰・社会復帰を目指します

● リハビリテーションの提供

専従の理学療法士・作業療法士を配置
在宅生活を視野に入れたリハビリの実施
必要に応じて退院前に自宅の状況を確認するための家屋訪問を実施

● 本人の状態に合わせた退院支援

自宅での介護サービスの調整、自宅退院困難な場合の退院先の検討支援

● 院内デイサービス

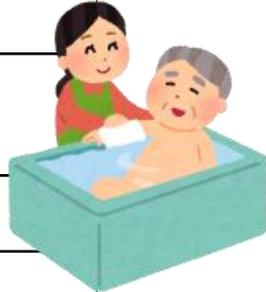
認知症の患者さまを対象にレクリエーションや体操を行う時間を設けています



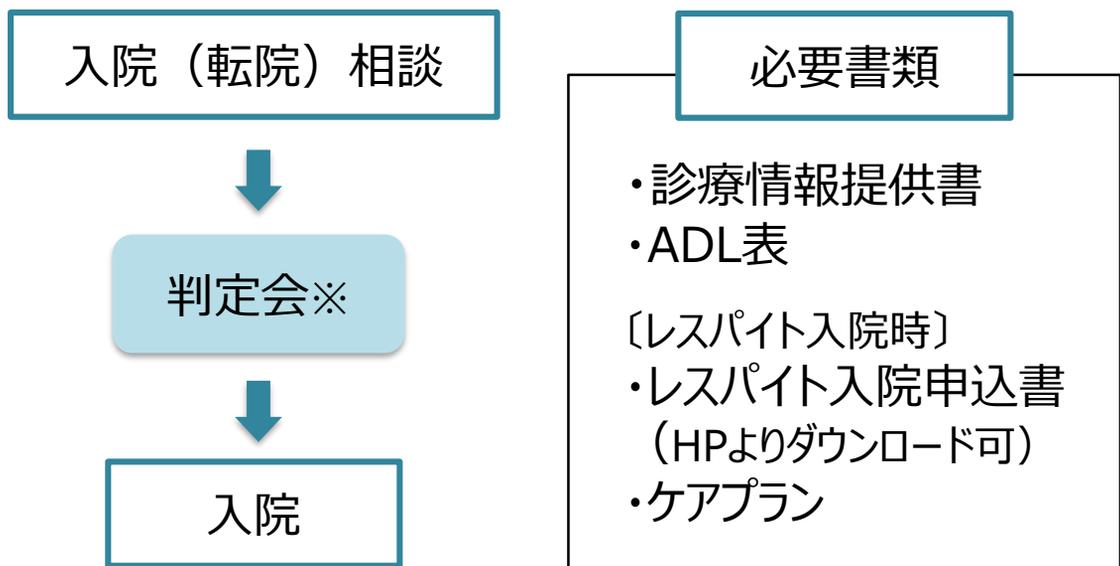
入院中の生活



6時	起床 洗面・トイレなど朝の身支度をします
7時40分	朝食 デイルームで食事をお手伝いします（自室でも可） 食後の歯磨きを行います
9時	検温 血圧や体温を測定し体調を観察します リハビリ・入浴 など行います
11時45分	昼食
14時	リハビリ・清拭・入浴などを行います
15時	デイサービス（レクリエーション）を行います ※不定期
17時50分	夕食
19時	トイレなど就寝の準備をしていきます 眠前薬の内服など
21時	消灯・就寝



入院までの流れ



※入院の可否につきましては、必要書類をご提出いただいた後、判定会を行い結果のお返事をさせていただきます。



一般財団法人 恵愛会
聖隷富士病院



ご自宅で介護をしているご家族の方へ

レスパイト入院のご案内

聖隷富士病院では、地域における安心のできる在宅医療・介護生活の一翼を担うため、**ときどき入院・ほぼ在宅**のお手伝いとして地域包括ケア病棟で、レスパイト入院（介護家族支援入院）を受け入れています。



リフレッシュ

介護者の
病気・入院

出張・旅行

冠婚葬祭

ご家族の休息や介護事情等により、一時的に自宅での療養・介護が難しくなった場合に数日～2週間ご利用いただけます。

レスパイトとは、「休息」「息抜き」という意味で、退院後は在宅生活へ戻ることが基本です。

詳しくは、お気軽にお問い合わせください。

聖隷富士病院 入退院支援室 平日：8：30～17：00

電話：0545-52-0780（代表番号）

FAX：0545-52-0752（地域連携室直通）